

翔

はばたき

No.25



New

【発行者】

一般社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会
千葉市中央区登戸1-24-1(ビルメン会館)

TEL 043-238-1156

発行日 令和4年12月1日

URL <http://www.c-bma.or.jp/>



労働安全衛生標語 優秀作品

金賞

危ないよ 言える勇気が 皆救う

三栄メンテナンス株式会社 森井 勇弥 様

銀賞

その判断は大丈夫? 作業前の一呼吸

株式会社ハリマビステム 平原 隆一 様

銀賞

「大丈夫!」独りよがり招く事故

株式会社アクト・ツーワン 香取 峰登 様

銅賞

そのヒヤリ 重大事故の一步前

柏ビル管理株式会社 北村 亜希子 様

銅賞

隠れていても伝わります マスクの下のやさしい笑顔

東京ビル整美株式会社 佐藤 昭世 様

銅賞

いつもさわやか 快適職場 心のゆとりと思ひやり

千葉ビル・メンテナンス株式会社 古川 麻子 様

おめでとう
ございます!



部会・委員会だより

清掃技術委員会

品質評価法講習会

開催日 令和4年7月12日(火) 会場 ビルメン会館 2階会議室 参加者数 10社15名

コロナで2年間中止としていた品質評価法講習会でしたが3年ぶり本年7月12日に10社15名の参加者で開催することができました。品質評価の基礎的な講義の後、実際にビルメンテナンス会館を利用して評価を体験しました。自分たちが行った評価結果を、他の受講者と自分自身の評価がどうだったのかを比較検討を行い、理解を深めました。

今回学んだことを参加者の皆さんがそれぞれの企業に戻って、品質評価法を活用してもらいたと思います。

お疲れさまでした。

■ 協会講師 / 柏ビル管理株式会社 今関 陽一



清掃作業従事者研修指導者講習会

開催日 令和4年9月28日(水)

会場 千葉市民会館 特別会議室2

参加者数 10社20名



各事業所で行われる従事者研修の講師を担当され方を対象とした「清掃作業従事者研修指導者講習会」を開催致しました。

千葉県健康福祉部衛生指導課 堀田様と清掃技術委員及び協会講師4名が講師となり、「建築物衛生法における登録制度と従事者研修」「建築物清掃の基本作業」「洗剤の使い方」「床維持剤の使い方」「清掃の目的」「安全と衛生」について講義を行いました。

今回の講習を参考に、各事業所の清掃作業従事者研修に活かしてもらえればと思います。

■ 清掃技術委員 / 株式会社成田空港美整社 久保田 賢自

清掃作業従事者研修会

開催日 令和4年10月18日(火)

会場 千葉市民会館 特別会議室2 参加者数 11社33名

清掃作業従事者の研修会を実施致しました。

法律から基本作業、心得、安全衛生、洗剤・床維持剤まで、普段慣れない座学に、各講師の話に耳を傾けていました。

座学の中で、清掃知識等の習得に、お役に立てたと思ひ、現場に戻り実践の中で生かして貰えたらと思ひます。1日お疲れさまでした。



■ 清掃技術委員 / 千葉ビル・メンテナンス株式会社 岩本 真一

設備技術委員会

貯水槽清掃作業従事者研修会

開催日 令和4年6月29日(水)

会場 千葉市民会館 特別会議室2 参加者数 9社26名

令和4年度6月29日(水)に行われた「貯水槽清掃従事者研修会」ですが今年度の初回と言う事で、数多くの受講者に参加して頂きました。

貯水槽清掃作業従事者研修用テキストも刷新されて、教育内容もたいへん見やすいものになりました。

今後も受講者に理解しやすい講習会を行いたいと感じます。

そんな講習内で、いつもお話をさせて頂いている事案の1つに「**貯水槽内の水が汚濁**」した場合の緊急対応の仕方や手順について、ご紹介します。



①ショッピングセンターの受水槽から…

4日午前10時すぎ、広島市安佐南区緑井のショッピングセンターで、飲食店などで使用されるタンクの中から男性(30代)の遺体が見つかり死亡が確認されました。

その後、施設への給水を停止し、飲食店などは順次休業、加工食品を店頭から撤去し、全館の給水を休止したということです。5日から全館を臨時休業し、保健所の指導のもと洗浄・消毒などを行っています。

警察は事件性がないとみています。ショッピングセンターでは営業再開のめどは立っておらず、決まり次第、ホームページや店頭で案内するとしています。水槽の汚濁にしては、かなりショッキングな事案ですが、まずは貯水槽に鍵が掛かっていたか?という疑問があります。

赤字の内容が手順となりますが、処置はこの流れで問題ありません。

この流れを迅速に行うことで、来館者・お客様・居住者への安全な水道の供給がなされます。緊急時の判断が問われる事案です。

右記の事案は埼玉の工場で起きた事故です。

②工場で男性死亡 水槽に転落 [埼玉県・嵐山]

11日午後5時40分ごろ、嵐山町花見台の工場で、排水の移し替え作業を行っていた日高市原宿、会社員男性(32)が貯水槽に転落、病院に搬送されたが約4時間後に死亡が確認された。小川署によると、貯水槽は食品を加工する過程で発生する汚水をためるためのもので、縦7メートル、横3メートル、深さ5メートルの立方体。当時は深さ3メートルまで汚水が入っていた。近くで作業していた会社員男性(26)が叫び声を聞いて振り向くと、男性が貯水槽に転落するのを目撃。119番で駆け付けた救助隊員が、貯水槽の底に沈んでいる男性を発見したという。

この事案は、安全対策について問われる事故となります。

安全について講習会でかなり時間を割いて説明等をさせて頂いております。

従事者個々が気を付ける事と、監督者の指示のもとで安全確保が必要となります。

いずれにせよ貯水槽清掃は危険が多い作業です。社内で「労働安全衛生」については良く話し合っていただき「KYT」を絶えず行っていただきたい事案となります。安全作業を心がけましょう。

③最後に自分の事となりますが…

現在とある市において「**公共施設包括管理事業**」というものを行っております。

公共施設ですので築年数が古く、管理が行き届いていない施設も多く、貯水槽管理もその1つとなります。

その中で小中学校などは長期休みがあり、飲料水の管理(残留塩素の維持)が難しい施設となります。また、少子高齢化による「子ども」の減少で校内の水道使用量が少なく、これも残留塩素の規定値が保てていません。

安易に水位を下げることは可能ですが、吐水口空間(150mm)の限度がありそれ以上の空間では槽内空気汚損も考えられます。

貯水槽本体もFRP性が多く、施設の築年数も30年～50年以上の施設も多い為、改修工事や更新工事が必要な時期を過ぎています。屋外設置による紫外線等の経年劣化により、水槽からの漏水やパネルの破損も多く定期的な点検の必要性も有ります。

このように、貯水槽清掃従事者には①「緊急時の判断」②「作業の安全作業」③「顧客への維持管理マネジメント」を行うことが必要です。

今後も貯水槽従事者研修では、このような事案も織り交ぜながら、受講者に伝えていければ良いかと思います。

■ 協会講師 / 野田 哲也

企画広報部会

ゴルフコンペ

開催日 令和4年10月20日(木)

場 所 山武グリーンカントリー倶楽部 参加者数 23社38名

協会主催の親睦コンペが令和4年10月20日(木)に山武グリーンカントリー倶楽部において開催されました。参加人数38名スタート前に横瀬副会長から開会の挨拶、ルールの説明があり穏やかな絶好の晴天の中コンペがスタートしました。

表彰式は下山企画厚生副部会長の司会進行、そして大竹会長の挨拶、武田副会長の乾杯で開会となりました。ゴルフは「言い訳のスポーツ」でもあり「あるがままのスポーツ」でもあります。努力した人が報われる一日でもあり二日酔いと腰痛、準備不足の人にはあるがままのスコアが出ます。これも全てゴルフなのです。こんな言い訳を聞いたり勝者の努力話を聞いたりしながら親睦交流を図れるのがゴルフなのであります。

コロナ感染拡大に注意を図りながら短めの表彰式となりましたが、中村企画広報部会長の中締めで終宴となりました。次回も多くの参加をお待ちしております。



■ 企画広報部会 部会長 / 千葉ネスコ株式会社 中村 欽一

支 部 だ よ り

南総支部

開催日 令和4年8月26日(金) 参加者数 7社10名

● 社会奉仕活動 (木更津市 矢那川清掃)

当日は予定時刻に雨が降ってきたため、一時待機し天候の回復を待ってからの作業となりました。

昨年同様お互いに感染症対策を考慮しながらの作業で、更に雨上がりのため湿度も高く熱中症の心配もあることから短時間での奉仕活動でしたが、散乱物等を回収し綺麗になりました。

協力していただいた支部会員の皆さん、ありがとうございました。



■ 南総支部 支部長 / 富津総合サービス株式会社 鶴岡 智利

さんちゃん

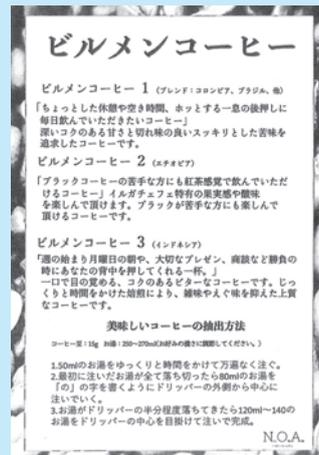
作・遠藤 摩里恵



トピックス

10月26日～28日に東京ビッグサイトで開催された「ビルメンヒューマンフェア&グリーンEXPO2022」に行ってきました。清掃資器材や現場管理等の製品について実物やデモを見て説明を受けたり、最新の情報などを聞いてきました。

出展者の中に当協会 東葛支部の株式会社興明美装があり、「ビルメンコーヒー」を提供していました。コロナ禍で裏方として日々、社会を支え続ける仲間達、ビルメンメンテナンス従事者の方々へ少しでも心やすらぐ時間をお届けしたいと思い込めた一杯のコーヒーです。ドリッパーパックだけではなく、手挽きコーヒーミルが付いた商品もあり、職場や現場で挽き立てが楽しめると思います。詳しくは、オフィシャルホームページ及びオンラインショップをご覧ください。



企画広報部会 副部会員 / 株式会社アクト・ツーワン 下山 良樹

編集後記

「コロナ禍に思う」

コロナ感染拡大の影響で、リモートワークに移行する職場が増えました。会議もペーパーレス化によるタブレット使用となり、リモート会議が当たり前になってきています。

この2～3年は大学の授業もリモートで、人生で一番濃い青春時代が人と会えなくなってしまい、失われた人とのかわりとはとても大きいと思います。また、この体験が将来どのような形で影響するのか不安さを感じます。

職場においても、入社以来リモート勤務で上司と対面で話す機会も奪われ直接叱られた経験もない「ゆるい職場環境」におかれて、これからのスキル習得に不安を感じ職場を去る若者が増えているそうです。

コロナ禍で生じた、対面でスキルを築いてきた者とリモートでスキルを習得してきた若者との世代間の温度差をいかに埋めていくかがこれからの社会全体に与えられた、大きな課題だと思えます。

企画広報部会 部会長 / 千葉ネスコ株式会社 中村 欽一

